



Dream

2014年8月号
Vol.47-2 2014.8.1

Bulletin

会長標語 ひとり一人の持ち味を活かして活発なクラブを

- | | | |
|-----------|-------------------------|----------------------------|
| 国際会長主題 | 「言葉より行動を」 | IP Isaac Paiathinkal (インド) |
| アジア地域会長主題 | 「未来を始めよう、今すぐに」 | 岡野泰和 (大阪土佐堀) |
| 西日本区理事主題 | 「響きあい、ともに歩む」 | 松本武彦 (大阪西クラブ) |
| 中部部長主題 | 「将来を見つめたワイズ活動!」を今やってみよう | 大西博昭 (四日市クラブ) |
| クラブ主題 | 「限りなき熱情を奉仕に」 | |

今月の聖句

ただ、あなたは、ひたすら慎み、用心深くありなさい。あなたが自分の目を見たことを忘れず、一生の間、それらがあなたの心から離れることのないようにしなさい。あなたはそれらを、あなたの子どもや孫たちに知らせなさい。 申命記 4章 9節

強調月間 評価・計画

8月例会ご案内

◎8月第1例会

日時：8月7日(木) 19:00～20:30
栄地下街クリスタル広場 18:45 集合
会場：三越屋上マイアミ
担当：服部敏久君
会費：メンバー1,000円
(例会食事費から補填)
ゲスト 4,000円
*今月の第1例会は納涼例会とします。
皆さん、こぞってご参加ください

◎名古屋 YMCA 名古屋市内中学校 バスケットボール大会

8月2日(土) 開会式:千種 SC
北 SC・守山・東 SC・千種 SC
8月3日(日) 天白 SC・北 SC・名東 SC
8月5日(火) 千種 SC・守山 SC・緑 SC
市体育館
8月6日(水) 緑 SC・市体育館・東 SC・露橋 SC
8月9日(土) 10日(日) 11日(月) 露橋 SC
8月11日(月) 閉会式:露橋 SC

◎8月第2例会

日時：8月22日(金) 19:00～21:00
会場：名古屋 YMCA

◎第18回中部部会

日時：8月31日(日) 12:30～17:30
ネット会 12:30～13:30
評議会 12:30～13:30
部会 14:00～17:00
会場：四日市都ホテル
(メネットアワー: じばさん三重)

記念講演：東日本大震災支援活動
登録締切：8月10日(日)
クラブ単位で申込
参加費：10,000円
(メネットアワー無料)

◎日韓ユースセミナー2014

日程：8月25日～29日 5日間
会場：ソウル YMCA
対象：高校生以上のユース

7月報告(7月17日現在)

在籍者：正会員 17名 広義会員 1名 出席者：14名 出席率：82.4%

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を!

強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う。

「限りなき熱情を奉仕に」

第47回名古屋東海ワイズメンズクラブ総会
「何にでも Challenge」から「一人ひとりの持ち味を活かして活発なクラブを」へ

7月第1例会

7月5日(土)・6日(日)尾西グリーンプラザで開催した。木曾川の河川敷の新幹線と名神高速の橋近くに建つ愛知県の勤労青少年福祉センターで、格



安で利用できる施設である。そこは県の施設、早くに到着し、部屋に入りたいといったら幹事さんがきて料金前払いしたら部屋には

いれますとのこと。ロビーで待っていたら浅野君が到着、去年遅くなって遠藤君に怒られたのは学習済み、遠藤君は愛車のレクサスを駆って颯爽とと言いたいところ濃尾大橋から細い道に入り込み、強引に進んだら車の両脇をかなり傷めたようだ。

山村会長最後の開会点鐘で総会を始め、事業報告、会計報告を承認、ただし一般会計の予算の数字が昨年の総会で一部特別会計から一般会計に移した変更により誤転記があり正確なものを第2例会で配布することとした。食事のあと会長バッジの引継を行い、松本新会長に託された。山村直前会長から感謝をこめて一人ずつに表彰の賞品が渡された。

部屋に戻り、沖縄の伊藤君からの泡盛をはじめ各人が買って来た大量のビールを囲み、裸になって語りあった。ただ、昔のように呑めなくなった高齢化のクラブ、一人もう寝る二人もう寝ると飲み物はかなり余ってしまった。



二日目、松本会長は感話で今期の会長主題「一人ひとりの持ち味を活かして活発なクラブを」と抱負を語った。司会は6月に名張教会で受洗した鈴木一弘君。議事に入り、新年度活動方針、予算案が承認され、年度事業計画・予定案で各月の担当を決定したが、松本会長の勤務先の柳城短大では重要会議が木曜日に開催されることになったので、例会開催日を木曜日から金曜日に変更することとした。

会長メッセージ ②



会長 松本 勝
2014~2015年度
会長主題

「一人ひとりの持ち味を活かして活発なクラブを」

私には、毎年夏になると集まるキャンパーやリーダーをみて、「お前らは夏になると沸いてくるボーフラみたいやな」と評した恩人があります。「ひげさん」と呼んでいましたが、私の育った彦根にワイズメンズクラブとYMCAを創った人です。YMCAのスタッフになりたいという私の希望がかなえられたのは、「ひげさん」と時の名古屋YMCA総主事であった鈴木武二氏のお二人のおかげであったと言っても過言ではないと思っています。

そもそもYMCAスタッフになりたいと思ったのは、キャンパー同士やリーダーとの交わり、思わぬ出来事の連続と想像しない楽しいプログラム、そして祈りなどYMCAのキャンプで私は多くのものを与えられ、また変えられたからだと思います。今年の夏もYMCAには多くの子どもや若者が集ってきます。「神と人に出会える機会」として安全で素敵な活動が繰り広げられることを祈ります。

また、私にとっては、夏はひげのワイズメンへの感謝の季節でもあります。

根の上ワーク：根の上は秋の気配、梅雨明けで夏がきた。蜩の声降り注ぎ、鶯の声もまだ。

7月20・21日 根の上キャンプ場

参加者：浅野君、杉山君、八木君、山村君、今枝君



前回のワークでの伐った下枝を処分した。



戦力は山村君、孤軍奮闘。草刈り機も好調。

7月第2例会報告 17日(木) 19:00~21:00

名古屋 YMCA 会議室 出席 9名

- ①2014-15年度クラブ総会(裸で語り合う会)
7月5日(土)~6日(日)尾西グリーンプラザ
2013~14年度の報告を承認し、2014~15年度の方針・計画・予算を検討した。例会開催日を今期は金曜日に変更すること、区定款にあわせクラブ会則・慶弔規定を改定した。
- ②8月第1例会の開催日を第1木曜日の7日に変更し、納涼例会とする。会場は三越屋上のマイアミ、19:00開始、現地(栄地下街)集合。
会費:メン1,000円・ゲスト4,000円
- ③第18回中部部会:8月31日(日)四日市都H
メネット会:12:30~13:30 登録費無料
部会:14:00~17:00 登録費:10,000円
登録締切:8月10日 クラブ単位での登録
参加者取りまとめは八木書記
- ④次期YYフォーラムの実施にむけて山村次期Yサ事業主査のサポート体制をクラブとして組織する。会長、連絡主事、Yサ委員、国際委員で。
- ⑤根の上ワーク
根の上ワーク:7月20・21日
- ⑥名古屋地区会長連絡会:7月25日(金)
- ⑦御岳・日和田エンジョイワークの写真による報告は中部ホームページに掲載した。
- ⑧中部ホームページの東海クラブのページは新年度のものに変更して掲載を完了。
- 御岳・日和田エンジョイワーク:7月12・13日**
台風の影響で19号が南木曾で通行止め、高山周りで4時間、一人運転の柴田君、長谷川君、八木が参加した。日和田キャンプ場は着々と夏に向けて準備が始まっている。ツリーハウス、テントベース、手洗い、炊事用竈などが新設される。



ハワイヒロクラブ訪問

野村靖子

今回8年ぶりにヒロを訪れました。きっかけはミセス・ミルトン・ハコダさんから昨年届いたクリスマスカードです。「私も86歳になりました。ミルトンが亡くなって9年になります。さらにこの5年ほどの間に、交流が盛んだった頃を中心メンバーが相次いで亡くなりました。」という内容でした。

これは緊急事態です。お世話になったメネットにお元気なうちに会いに行こう。今、お会いしておかないと、と強く思いました。

年が明けて、今年のハワイ地区大会がヒロであるから是非来なさいとハコダさんからお誘いがありました。野村の家紋の焼印入りの美濃焼煎餅をお土産に駆け付けました。5月末、ヒロ空港にミセスハコダ、ニイミ会長、ボビイ総主事の出迎えを受けて、その日はハコダ宅にお世話になりました。

翌日から区大会が開幕、それに先立ち歓迎昼食会がハコダさん宅近くのナニマウガーデンであり、ホノルルからの参加者、大会にはいかないウィメンサービスクラブ(特別メネット)の総勢60人ほどの出席者でした。なつかしいメネットの皆さん方とひとしきり、あちら流の挨拶をしました。



午後は区大会会場のキラウエア、ボルケーノキャンプ場へ移動。区大会の主なテーマは「若い新メンバーの獲得」でした。

ホノルルYMCAからヒロYMCAに応援に来ておられるボビイ総主事は大阪YMCAに2年ほど研修に来ておられたので少し日本語が話せます。今回初めてお目にかかるニイミ会長は、子どものころ、日本人の乳母に育てられたので日本語が分かります。ジェームス・フジモト夫妻はお元気で、お宅にも寄せていただきました。

この7月20日はミルトンハコダの9回目の命日、7月23日はベン・イノウエの5回目の命日です。

お誕生日おめでとうございます

メン 8月10日 野村秋博君
メネット 8月20日 杉山由香里さん

今月の西日本区強調月間**Youth Activities**

「YMCAを理解し、ユースに寄り添い、ワイズの活動を理解していただき、身近に感じてもらいましょう。」西日本区YMCAサービス・ユース事業主任 藤本義隆君(阿蘇クラブ)

東海だより つれづれなるままに 柴田

最近、書店で橋本治著「これで古典がよくわかる」という本に出会った。橋本氏は小説、随筆、評論をはじめ古典の現代語訳の分野でも著名な作家である。特に桃尻語というユニークな表現方法で日本の古典をわかりやすく、身近なものにしてくれた作家でもある。この本の詳細は紙面の都合上割愛するが、私が今回何故、このテーマを選んだかということ、日本の古典は高校時代の授業以来全く無関心な対象であったので、これを機に読んでみようというのとまさに“つれづれなるままに”選んだからでもある。確かに、高校時代を振り返ってみると、当時すでに受験対象として、文系科目の中心は英語となっており、古典なんかは端に追いやられている感があった。

これは日本語や日本の文化の劣化につながると危惧される。「春はあけぼの・・」、「ゆく河の流れ・・」、「祇園精舎の・・」と冒頭の句は思いつくものの、作品の書かれた時の時代背景や作者の人物像等に関して、教師は余り熱心に語ってくれなかったとも思う。又、漢文、万葉がな、ひらがな、和漢混淆文の変遷や中身についても教師の説明不足であったのか印象に残っていない。カタカナは漢文を読み解く為の補助記号であり、公文書用として今でも六法全書の中に、漢字+カタカナとして名残がある。ひらがなで書かれた和歌は、昔のラブレターとして貴族たちの生活必需品でもあった。又、平安時代のひらがなの文章は句読点もなく、読み辛く、鎌倉時代後期に兼好法師の徒然草が出て、はじめて現代語に近い、漢字+ひらがなのそのままで読める古典が出てきた。ともかく約一千年前、まだ西洋は野蛮な時代に日本では女流作家達が小説や随筆を書いて活躍していたことはもっと誇っても良いと思った。

		7 / 5・ 6 第 1	7 / 17 第 2	7 / 12 13 日 和 田	7 / 20 21 根 の 上	7 / 25 会 長 連 絡	Fund Point
1	浅井 秀明	広義会員					
2	浅野 猛雄	○	○		○		
3	浅野 麻琴		○				
4	池野 輝昭						
5	遠藤 彰一	○					
6	柴田洋治郎	○	○	○			
7	杉山 敏雄	○	○		○		
8	鈴木 一弘	○					
9	鈴木 孝幸	○					
10	野村 秋博	○	○				
11	橋爪 良和	○	○			○	
12	長谷川和宏	○	○	○		○	
13	服部 敏久						
14	深川 直						
15	松本 勝	○	○			○	
16	八木 武志	○	○	○	○	○	
17	山田 英次	○					
18	山村 喜久	○	○		○	○	
	メネット						
	ゲスト				1		

◆2014～2015年度クラブ役員

会長：松本 勝 副会長：遠藤彰一 書記：八木武志 直前会長：山村喜久 一般会計：浅野猛雄 特別会計：橋爪良和 会計監査：(直前会長) 連絡主事：浅野麻琴 メール委員：松本 勝
YMCA サービス・ユース：柴田洋治郎・鈴木一弘
EMC：山田英次・服部敏久 地域奉仕・環境：野村秋博・池野輝昭 国際交流：長谷川和宏・鈴木孝幸 国内交流：橋爪良和(奈良)・杉山敏雄(御殿場) ブリテン編集：長谷川和宏・深川 直・八木武志・浅野猛雄 根の上担当：山村喜久・浅野猛雄・杉山敏雄・八木武志

メネット連絡員：松本淳子

◆西日本区委員・中部役員

ワイズメンズワールド編集委員長：野村秋博 区組織検討安全対策委員：鈴木孝幸 中部 YMCA サービス・ユース事業主査：山村喜久